

東日本大震災&福島第1原発事故  
被災者支援チャリティコンサート

祈り  
・  
希望

Vol. 5

招待合唱団

福島市立福島第一中学校合唱部

福島市立信夫中学校合唱部

と き：2016. 5. 7 (土) 16:45開場 17:15開演

ところ：ドーンセンター ホール (大阪市中央区大手前1丁目3番49号)

被災された方へご招待

大人1700円

中・高校生1500円

障がいのある方・小学生以下1000円

紙絵 中村和代

<主催 チャリティコンサート「祈り・希望Vol.5」 実行委員会>

後援 朝日新聞社

毎日新聞社

読売新聞社



## プログラム

### <Stage I >

#### 河南混声合唱団

指揮 塩路史絵 ピアノ 山下和子

♪『たいせつなもの』より **まさか** 作詞 門倉さとし 作曲 吉岡弘行

♪ **出発の歌** 作詞 及川恒平 作曲 小室 等 編曲 信長貴富

#### 関西合唱団

指揮 山本恵造 ピアノ 石田瑞枝

♪ **ブラジルの水彩画** 作詞/作曲 Arry Barrso 編曲 金井 信

♪ **スプーン1杯の** 作詞 石黒真知子 作曲 長森かおる

♪ **Rise Up Again** 作詞/作曲 Hyunchul Lee 訳詞 岩本達明

#### レガート

指揮 山本恵造 ピアノ 山下和子

♪ **歩くうた** 作詞 谷川俊太郎 作曲 林 光

♪ 女声合唱とピアノのための『英霊たちの歌』より **海の英霊の声**

詩 和合亮一・角田英一 作曲 新実徳英

♪ **世界に一つだけの花** 作詞/作曲 槇原敬之 編曲 金井 信

#### NDL All STAR (奈良県立奈良高等学校ダンス部)

♪ **GANGSTA!** (ダンスパフォーマンス)

#### 豊中混声合唱団・豊中少年少女合唱団

指揮 西岡茂樹 ピアノ 武知朋子

♪ **しあわせ運べるように** 作詞/作曲 臼井 真

♪ **大地と海と人のうた** 作詞/作曲 山中 千佳子

～休憩～





<Stage II>

## 貝掛混声合唱団

指揮 市原文子

♪ Bururemarsj Fra Osterdalen(エステルダーレンの婚礼歌)  
ノルウェー民謡 編曲 P.H.Indrehus

♪ Ne Timeas Maria 作曲 T.L.Victoria

♪ おんがく 作詞 まど・みちお 作曲 木下牧子



## 国鉄大阪合唱団 号笛

ピアノ 三阪仁見

♪ No Pasaran(ノーパサラン) 作詞/作曲 カルロス・メヒア・コドイ 編曲 松永勇次

♪ 大地 作詞/作曲 梅原司平 編曲 小林康浩

♪ 線路をつなげたい 作詞 立山昭仁 作曲 小林康浩

## 平野雅世 (ソ프라ノ)

ピアノ 藤里香世

♪ アメイジング・グレイス 作詞 ニュートン 作曲 不詳

♪ オペラ『椿姫』より そはかの人か～花から花へ

作詞 ピアーヴェ 作曲 ヴェルディ

## 福島市立信夫中学校合唱部

指揮 瀧 薫

♪ 女声合唱曲集『空に、樹に…』より 生きる 作詩 谷川俊太郎 作曲 新実徳英

## 福島市立福島第一中学校合唱部

指揮 葉室恵子

♪ 木下牧子女声合唱曲集選 より 鷗 作詩 三好達治 作曲 木下牧子

## 2校合同

指揮 葉室恵子 ピアノ 瀧 薫

♪ さくらももこの詩による女声合唱曲集『ぜんぶ ここに』より ぜんぶ

作詩 さくらももこ 作曲 相澤直人

## 合同演奏

指揮 西岡茂樹 ピアノ 武知朋子

♪ 群青 作詞 福島県南相馬市立小高中学校平成24年度卒業生 構成 小田美樹

作曲 小田美樹 編曲 信長貴富

♪ 故郷 作詞 高野辰之 作曲 岡野貞一 編曲 浦田健次郎



ご挨拶

本日はチャリティコンサート『祈り・希望 Vol.5』にお越しいただきありがとうございます。

東日本大震災と福島第一原発事故から5年2か月が経ちました。日本全体として日々記憶が薄れていき、3.11前後にだけ震災の報道が繰り返されるような状況の中、現在も仮設住宅で生活されている方、お仕事が再開できない方などの焦燥感は増々つのっているのではないかと思います。

また、今なお制御できない第一原発を抱える福島県の方は、そんな中での原発再開、生活環境の整わないままの避難指示の解除や住宅支援打ち切りなどに、深く心を痛めておられることと思います。

そして東日本大震災の傷も癒えないまま、九州で大きな地震がおり、お亡くなりになった方、避難されている方がたくさんおられます。そんな状況の中で、私たちに出来ることはほんのわずかなことです。でも、小さなことでも何かしたいという気持ちを持ち、できることを積み重ねていくことが大切だと思います。そのような気持ちを持つものが実行委員会に集い、5回目となるコンサートを開催することが出来ました。

今回も前回に引き続き、福島県から遠路はるばる「福島市立福島第一中学校合唱部」とお隣の「信夫中学校合唱部」が来て下さることになりました。子ども達、先生方、校長先生、そして保護者の皆様のご理解とお力添えの賜物と、深く感謝しております。「合唱王国福島」の中学生の澄み切ったうたごえを聴けることを、私たち自身も大変楽しみにこの日を迎えました。

また、お越しいただいた皆様、ボランティアスタッフの皆様の協力あつてのコンサート開催です。本当にありがとうございました。

本日は、ご来場くださった皆様と共に、震災で亡くなられた方々のご冥福をお祈りし、被災地の方々に一日も早く心安らかな日々が訪れることを願って、精一杯演奏したいと思います。

チャリティコンサート「祈り・希望 Vol.5」実行委員会一同

故郷	作詞 高野辰之
作曲 岡野貞一	
一、 兎追いし かの山	
小鮒釣りし かの川	
夢は今もめぐりて	
忘れがたき ふるさと	
二、 如何にいます 父母	
恙なしや 友垣	
雨に風に つけても	
思い出ずる ふるさと	
三、 志を果たして	
いつの日にか帰らん	
山はあおき ふるさと	
水は清き ふるさと	
水は清き ふるさと	

3回目までのコンサートでは、皆様の子ケツ代金と出演者の参加協力金、会場などでの募金を合わせた収入全てから、必要経費を除いた全額を、朝日新聞厚生文化事業団を通じ、震災で両親を亡くした子ども達に贈られる「こども応援金」、ならびに震災で被災した子ども達のためにと、3回分合計で180万円余を寄付させていただくことができました。「こども応援金」が全額集まったということで、前回と今回は、何か子ども達の心に深く残るような支援ができないかと考え、福島から中学校の合唱部をご招待いたしました。コンサートの収益金は福島第一中学校ならびに信夫中学校の招待費用にさせていただきます。尚、余剰金が出た場合は、熊本地震の義援金として送らせていただくと考えております。

第6回につきましては未定ですが、何らかの形で音楽を通じての支援活動は続けていきたいと考えております。又その時には皆様の温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。

【実行委員会参加団体・個人】	♪貝掛混声合唱団	♪河南混声合唱団
♪関西合唱団	♪国鉄大阪合唱団	♪豊中混声合唱団
♪NDL ALL STAR	♪平野雅世	♪レガール



## 出演団体プロフィール&メッセージ

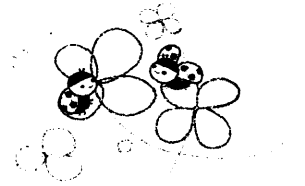
〈出演順〉

かなんこんせいがっしょうだん

### 河南混声合唱団 (混声合唱団 羽曳野市)

大阪府南河内地域で活動している河南混声合唱団です。結成して24年、メンバーの多くがリタイアし、悠々自適…の筈が、平和を守る運動や、様々なボランティア、趣味、家族の介護に孫の世話と相変わらずフル回転の日々です。それでも定例のうたごえ喫茶や、地域の演奏会に出演したりして、元気に合唱を楽しんでいます。

ある日突然、あたり前だと思っていたものが失くなる！それは健康、家族、友人、日常の生活。私達も「まさか！」の出来事に出会うことが多くなってきました。でも、まさか「平和がなくなる…」なんてことはないでしょうね。子ども達の未来が明るいものであるように、明日を信じてうたいます。曲名 「まさか」「出発のうた」



かんさいがっしょうだん

### 関西合唱団 (混声合唱団 大阪市)

1948年創立。58名の個性豊かなメンバーが集まり、混声合唱を基本にしてクラシックからJポップまで幅広い曲を歌っています。また、外山雄三、新実徳英など日本を代表する作曲家の方々に委嘱し、初演した曲は数十曲。定期演奏会や地域の公演、病院のロビーコンサートなどで、平和を願ううた、勇気と希望を与えてくれるうたを歌い広げています。今年は第81回定期演奏会を6月25日(土)26日(日)いずみホールで開催します。

東日本大震災から5年経ちましたが、復興は十分ではありません。わたしたちは微力ですが、歌の力を信じてみなさんとつながっていきたくと思います。1曲目は「ブラジル」という曲名で1度は耳にされていると思います。2曲目は関西合唱団の委嘱作品でシリア難民に思いを馳せて創られました。初演になります。3曲目の「Rise Up Again」は韓国の青少年から東日本大震災で被災した同世代の若者たちに贈る応援歌です。

### レガータ (女声合唱団 大阪市)

混声合唱団の中の子どもを持つ女性団員が「働きながら子育てしながらも歌い続けたい」と最初は数人で始め、41年になります。母親になったことが原点のレガータは、子どもたちの笑顔が輝く平和な社会<sup>ねが</sup>を希って歌い続けてきました。来年3月18日(ドーンセンター)と4月9日(いずみホール)に「あしたへ つなぐ思い…」をテーマにコンサートを開催します。コンサートに向けて一緒に歌ってくださる団員、With、希い合唱団を大募集しています。女性のみなさん、是非一緒に歌いませんか。連絡お待ちしております。

たくさんの出演者の皆さんの被災地への熱い思いの詰まったこのコンサート、5回目を開催できることを嬉しく思います。また、今年も遠く福島から、中学生の皆さんと先生方が来てくださいました。本当にありがとうございます。今日は3曲歌います。1曲目は「歩くうた」です。これは世界最大の国際人権NGOであるアムネスティ・インターナショナル日本支部のイベントのために1980年につくられた歌です。2曲目は新実徳英先生が平和を願い、関西合唱団の一作年の演奏会に向けて作詩・作曲された「海の英霊の声」です。そして、みなさんご存知の「世界に一つだけの花」。～みんなちがってみんないい～のメッセージを元気に届けたいと思います。

エヌディーエル オール スター

**N D L A11 STAR** (奈良県立奈良高等学校 ダンス部 奈良市)

私達は奈良県立奈良高等学校ダンス部単独です。HIP HOPを中心に様々なジャンルに挑戦しています。昨年9月には初めて全国大会に出場し、最優秀チームワーク賞を受賞しました。

こんにちは。奈良高校ダンス部 NDL A11 STAR です。昨年出場した全国大会では部員の心を一つに踊り、最優秀チームワーク賞を頂きました。今日も心を一つに皆さんに元気を届けられるよう全力で踊ります。楽しんで見てください。

とよなかこんせいがっしょうだん

**豊中混声合唱団**(混声合唱団 豊中市)・**豊中少年少女合唱団**(少年少女合唱団 豊中市)

とよなかしょうねんしょうじょがっしょうだん

### 〈豊中混声合唱団〉

1941年(昭和16年)大阪府豊中市近隣の大学、専門学校生らを中心に結成。「美しく豊かな日本語による深い精神性のある音楽」を「幅広い年齢層が豊かに混じりあって創り出す」ことを音楽方針とし、「伝統の継承」と「新しい音楽の創造」の調和のとれた合唱団を目指している。毎年開催する定期演奏会は55回を数える他、全日本合唱コンクールへの参加や地元豊中市での演奏など、様々な場で演奏活動を行っている。

### 〈豊中少年少女合唱団〉

「子どもだからこそ、本物の第一級の合唱作品を歌おう」を合い言葉に、豊中混声の姉妹団体として2001年2月に結成。豊中を中心に、北摂一帯から集まった小・中・高生、約40名で活動している。定期演奏会は14回を数え、これまでに千原英喜、寺嶋陸也、徳山美奈子、信長貴富、萩京子、矢田部宏、山岸徹の諸氏への委嘱初演も成功させている。宝塚国際室内合唱コンクールにて金賞、銀賞、関西合唱コンクールにて銀賞、銅賞を受賞している。指揮は西岡茂樹、指導・ピアノは西岡恵子が担当している。

私たち豊中混声合唱団と豊中少年少女合唱団は、2011年の震災以降、歌を通じて、被災された方々を応援することを願い、活動を続けてきました。本日演奏する、「大地と海と人のうた」は作曲家・山中千佳子さんが、未曾有の災害の前に「音楽に何ができるのか」を悩みながら、自ら被災地に赴き、詩を綴り、音楽を付けた作品です。そして「しあわせ運べるように」は、神戸の震災復興を願って生まれた曲です。東北の震災から5年、神戸の震災から21年、歌にできることは今なお微力かもしれませんが、東北で、神戸で、あるいは故郷を離れた地で、今を生きる方々へのエールとなることを願って歌いたいと思います。



かいかけこんせいがっしょうだん

**貝掛混声合唱団**(混声合唱団 阪南市)

阪南市の尾崎公民館で毎週日曜日の午前9:00~12:00まで練習しています。合唱が大好きな中学生から社会人まで幅広い年齢層が集まって楽しく活動しています。興味をお持ちの方はお気軽に見学にお越し下さい。

8月7日(日)14:00開演 阪南市立文化センター(サラダホール)で第12回定期演奏会を開催します。私たちの夏に向かって熱く練習しています。かいこん、燃えます。

みなさんこんにちは。阪南市からきました貝掛混声合唱団です。今日お聴きいただくのは、生まれた国も背景も異なった3曲ですが、いずれも優しく、あたたかみのある曲です。

今日も平和で、仲間と合唱ができる喜びを味わいながら、心をこめて歌います。

こくてつ おおさかがっしょうだん    ごうてき  
国鉄大阪合唱団    号笛 (男声合唱団 大阪市)

1997年国鉄の分割・民営化の時、国労組合員は、元の職場から外され、バラバラにされました。そのような中で、大阪に集まったうたごえの仲間を中心に、サークルを作ったのが号笛の始まりです。分割・民営化の闘いの中で、労働者を励ます歌をうたい続けてきたのが「号笛」の歴史です。現在では「男声合唱がしたい」「号笛で歌いたい」とJR以外の仲間も加わり、「働く人々の応援歌」をモットーに活動しています。

昨年結成25周年を迎え、記念コンサートをこのホールで開催しました。戦後70年を経過した今、日本は戦争か平和かの歴史的岐路に立っています。日本を戦争する国にさせないために、うたごえを響かせていきたいと思っています。結成当時は20代、30代の青年も今は、貫禄ある年代になりました。うたごえに定年はありません。これからも心をときめかせる歌を歌い続けたいと思います。

ひらのまさよ  
平野雅世 (ソプラノ 藤原歌劇団)

大阪音楽大学音楽学部声楽科卒業。文化庁新進芸術家海外研修制度でニューヨークに留学。関西二期会「ラ・ボエム」ミミ役で本格的オペラデビュー後、「アイダ」「蝶々夫人」「トゥーランドット」「椿姫」各タイトルロール、「フィガロの結婚」伯爵夫人、「ドン・ジョヴァンニ」ドンナ・エルヴィラ、「コジ・ファン・トゥッテ」フィオルデイリージ、「ピーター・グライムズ」エレン・オーフォード、「つばめ」マグダ、「ザネット」シルヴィア等多数のオペラに主演。慶長遣欧使節出帆400年記念オペラ「遠い帆(三善晃)」で新国立劇場に出演。関西二期会創立50周年記念公演「ドン・カルロ」エリザベッタ役及び「夕鶴」つう役はメディアでも高い評価を得る。主演した川西市文化財団みつなかオペラ「アイダ」がクリテック・クラブ奨励賞受賞、ザ・カレッジ・オペラハウス主催「ピーター・グライムズ」が三菱UFJ信託音楽賞受賞、三河市民オペラ「トゥーランドット」が三菱UFJ信託奨励賞を受賞。コンサートではベートーヴェン「第9」、「西本智実 in 南座」(語り:黒柳徹子、案内:中井美穂、衣装:コシヒロコ)蝶々夫人役等幅広く活躍。昨年より藤原歌劇団に入団。東京日生劇場「ランスへの旅」コルテーゼ役で藤原歌劇団デビューを果たす。現在藤原歌劇団正団員、レガター・ヴォイストレーナー。

公式ホームページ [masayohirano.wix.com/opera](http://masayohirano.wix.com/opera)    公式ブログ [masayohirano.net](http://masayohirano.net)

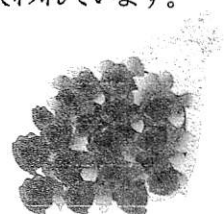
東日本大震災におきまして、被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げます。

私の歌の原点は、中学生の時、合唱部で歌っていた事です。本日は福島の中学校合唱部を招き、沢山の合唱団が集うこのコンサートで歌わせて頂き感謝致します。今日は、心からのエールの気持ちを込めて、神様への感謝を歌った「アメイジング・グレイス」、そしてオペラならではの醍醐味を味わって頂ける『椿姫』より「花から花へ」を歌わせて頂きます。

「アメイジング・グレイス」。素晴らしき神の恵みというタイトルのこの曲は、アメリカの牧師ニュートン作詞による讃美歌で「今まで見えなかった神の恵みを、今の私は見出すことが出来る」と神の恵みへの目覚めが歌われています。

オペラ「椿姫」は最も上演回数が多いオペラ作品の一つでパリを舞台にした男女の悲劇を描いています「花から花へ」は、このオペラの1幕で歌われる有名なアリアです。

お聴きください。



ふくしま し の ぶ ち ゅ う が っ こ う が っ し ゅ う ぶ ふ く し ま だ い い ち ゅ う が っ こ う が っ し ゅ う ぶ  
福島市立信夫中学校合唱部 & 福島第一中学校合唱部(福島市)

こんにちは。昨年この演奏会に御招待頂きまして、主催して下さいました皆様や出演された皆様、そして会場にお越し下さった皆様の温かい御気持ちに包まれながら演奏できたことは、私たちにとって忘れられない大切な思い出になりました。改めて、ご支援頂きました皆様様に深く感謝を申し上げます。

さて今年はお隣り学区の信夫(しのぶ)中学校合唱部をお誘いして一緒に参りました。両校ともに、校地からは「吾妻(あづま)山」という美しい山が見えます。日々同じ山を仰ぎながら、各種コンクールに向けて互いに切磋琢磨しています。両校合同でステージに立つことは、今回が初めてです。このコラボ演奏をきっかけに、新たな喜びに出合えたら、と思っております。

(福島第一中学校 葉室恵子)

信夫中が歌う「生きる」は、谷川俊太郎さんがご自身の詩の中から幾つかの文章を集め、新たに生まれた名曲ですね。「自分の身を『世界』のために投げ、そして自分という存在が『世界』と同化する」というその内容は、人間としての究極の生き方なのかもしれません。／福島一中が歌う「鷗(かもめ)」。戦時中に「戦争反対!」と言えなかった三好達治さんが、戦地へ出征していく白い夏服の学徒たちを前に、悔しさを涙で流した経験から、戦後、その学徒たちを想ってお作りになった詩です。／最後に両校合同で歌う「ぜんぶ」は、「大切なものは、実は自分の中にある。そしてすでに、自分の身近に存在する。」ということ、私たちに再確認させてくれました。そのことをかみしめながら、感謝の心で歌いたいと思います。

## 合同合唱

今回のチャリティコンサートに出演するすべての合唱団が、共にこの曲を歌いたいと本日まで練習を重ねてきました。また、合唱団以外にも19名のみなさんが一緒に歌いたいと集って下さいました。

「<sup>ぐんじょう</sup>群青」は福島第一原発から20キロ圏内にあり、住民全員が避難をされていた南相馬市小高区にあつた<sup>おだか</sup>小高中学校の平成24年度卒業生の作詞です。震災当時の一年生、106名いた学年の生徒さんのうち2名が震災時の津波の犠牲となられ、97名が避難のため北は北海道から南は長崎まで散り散りとなられたそうです。4月22日にやっと市内の中学校を間借りして学校を再開した時には7名となっていたとのこと。その生徒さんたちが、離れ離れになった仲間のことを思い、つぶやいた言葉を、音楽の小田美樹先生が構成、そして作曲され、この曲ができました。それから5年、全国各地で感動を呼び歌い続けられています。昨年、福島第一中学校合唱部の皆さんが歌って下さったこの曲を、今日は、被災地の皆さんのことを思いながら、出演合唱団総勢271名で歌います。

指揮は豊中混声合唱団の西岡茂樹先生、ピアノは武知朋子先生です。

〈合同合唱団の皆さん〉

藤戸輝子・武田加代子・村上貴子・田中玲子・葛原縁・佐藤恭子・毛利薫・清水哲子・柏原信江・米谷優子・柴田美紀

高田富美子・小野寺芳子・室井道子・前田まり子・岡田久美・辻定子・小池哲夫・藤井順子(順不同)

